

今季のスギ花粉情報 (3/22/2013)

(第10報)

身近な自然とともに

スギ花粉の大量飛散があり、杉並区の2定点は2つの前線通過に伴い雄花が激減しました。青梅・御岳山は緑が多くなりましたが、まだ雄花が大量に残存しています。北西の風（飯能・埼玉・長野の山など）、西風（青梅・御岳など）の際、花粉飛散はまだ続きそうです。桜は開花し、見ごろです。ヒノキが飛散し始め、3月20日はスギ813個、ヒノキ246個と大量飛散でした（兼子先生提供）。残存スギ花粉は北西の風、北風に要注意です。

鼻内所見不良例は鼻呼吸ができず、睡眠障害を生じることがよくみられます。アレルギー発作の遷延化により集中力の低下、昼間の傾眠を生じえます。アレルギー炎症の強い症例：サッカー・野球少年 放置による感染合併！4日間の花粉大量飛散後放置症例は鼻内不良、鼻粘膜下へも炎症が波及、鼻閉著明できめ細やかな治療が大切です。下気道症状も増えています。



鼻処置で鼻呼吸へ
10歳野球
鼻呼吸ができず、睡眠障害：鼻治療を、上咽頭炎必発
7歳児
鼻内乾燥、フィブリ様物質付着：鼻出血の原因
13歳野球
漿液性から粘稠へ感染合併



3/20/2013
(前線の通過の多い季節：気圧・温度の変化に伴い、気象病による耳閉塞感・低音障害型難聴・めまいなどの耳障害が生じやすいようです。)

3月14日：684, 15日：192, 16日：315, 17日：110, 18日：11, 19日：227, 20日：813 総計7826個/cm²

(兼子先生提供)



(御岳の駐車場ではスギ花粉の大量飛散のため、ちょっと先も見えず、地面は真黄色になったそうです。)



(雄花残存)



(鮮やかな緑：御岳3/20/2013)

青梅定点：青梅より御岳へ向かう街道沿い 雄花が大量に残存。



(3/17/2013)

(諸葛菜：シヨカッサイ)

青梅・御岳山はスギ花粉の大量飛散がありました。青梅・御岳は全体緑が増えていますが、御岳神社周囲は大量に残存している木々があります。枝が折れても雄花が着いている現象、開花の時期前ではよくあることです。桜の咲き始めは強風でも花が飛び散らないのと同様ようです。(OOOO耳鼻咽喉科 3/22/2013)

善福寺公園では暖かく、例年より早く桜が開花、タンポポが咲きました。